

研究レポート No.660



岩手県農業研究センター

雑穀の主な病害虫とその被害の様子

【 1 成果概要】

平成 22, 23 年に県北地域・花巻地域を調査し、雑穀（アワ、キビ、タカキビ、ヒエ、ハトムギ）の品目別の主要病害虫とその被害の様子および発生時期を明らかにしました。

県北



ヒサゴトビハムシ

品目：アワ・キビ

主な被害の様子：幼苗の芯枯れ・枯死

発生時期：幼苗期のみ(7月上旬まで)



モロコシクキエバエ

アワ

芯枯れ・出すくみ・白穂

6月下旬～出穂期(8月下旬)



アワノメイガ

アワ・タカキビ

芯枯れ・枯死・倒伏・白穂

7月下旬～収穫期



アワしらが病

アワ

出すくみ・不稔(ふの肥大)

生長点や穂の症状は8月中旬～収穫期

花巻



アワノメイガ・イネヨトウ

ヒエ・ハトムギ

芯枯れ・枯死・倒伏・白穂

7月中旬～収穫期



ハトムギ葉枯病

ハトムギ

茎葉の病斑・枯死・不稔

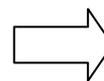
7月中旬～収穫期

【 2 効果】

病害虫を正しく診断することによって、適切な防除対策を実施できます。防除技術の開発に役立てられます。



病害虫で収量が減ってるけど…原因となっている病害虫は何？



原因がわかった！対策をとろう！

担当研究室

県北農業研究所 作物研究室 〒028-6222 九戸郡軽米町山内 23-9-1 TEL. 0195-47-1070 FAX. 0195-49-3011